

# JR東海労ニュース

一方的な休日出勤反対！

闘争シリーズ No.25

No. 773 2005年12月15日

JR東海労働組合

## 土・休の争議通知は組合から相談なかった?? 中労委を愚弄する勤労課!

会社が「土・休日は休みで誰もいないから争議通知は受け取れない」との見解で対立している問題で、12日、本部は中労委にあっせんの相談を行った。13日15時ころ、本部は中労委から、「午前中、勤労課桑原課長代理と話をし、『会社として検討し連絡する』と言った」と報告を受けた。

しかし、その後勤労課は中労委に報告をせず、14日になって中労委から督促の電話がくるといふ始末である。中労委から「検討の結果はどうなったのか」と聞かれると、何と勤労課は「土・休日の争議通知については、組合側から相談はなかった」と言っているのである。本部は、この間、12月7日、8日、9日、14日、会社とやりとりを行っている。

「連絡する」と言いつつ報告せずに時間稼ぎを行ない、報告はまったくのデタラメである。JR東海という会社は、中労委をなめてかかっているのである。本部は、直ちに中労委に会社の連絡内容はウソであることを伝えた。

これらの経過をふまえ、本部は中労委に「争議行為の具体的な詳細、予告内容の変更、解除通知などの受け取りが、土、休日であっても通知できる体制とすること」という内容であっせん申請を行うことを決定した。また本日、会社に「中央労働委員会へのあっせん申請について」（闘申第14号）を提出した。

中労委へのあっせん申請決定!

